



令和7年度 帯広市立清川小学校 学校便り

清川

清川小
HP
↓



学校教育目標 『考える子(知) 豊かな子(徳) 強い子(体)』
 キャッチフレーズ 『笑顔あふれ 心あったか 清川っ子』
 重点(目指す子どもの姿)
 【あいさついっぱい】 【チャレンジいっぱい】
 【えがおいっぱい】 【おもしろいっぱい】
 開校60周年テーマ
 『未来へトンをつなごう〜清川っ子60年の物語〜』

令和7年10月27日発行 No.13 (文責 新津 貴裕)

『子どもたちが笑顔で自分らしさを発揮し、生き生きと活躍できる学校』

10年後の自分へ・・・タイムカプセル封印式

10月17日(金)、本校では開校60周年を記念し、「タイムカプセル封印式」を開催しました。晴天に恵まれ暖かな一日となったこの日、児童、教職員、保護者の皆様とともに、未来への願いを込めた大切な行事を行うことができましたことを大変嬉しく思います。

この貴重な機会を実現するにあたり、準備や運営に多大なご尽力をいただいた協賛会長石橋様、協賛会総務部長大澤様をはじめ、多くの役員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

タイムカプセルには、児童一人一人が書いた「10年後の自分への手紙」や、思い出の品物などが収められました。10年後の2035年、開校 70 周年を迎える年に開封する予定です。未来の子どもたちが、今の思い出をどのように感じるのか…楽しみですね。



式では、石橋協賛会長からの挨拶や児童代表による「10年後の自分への手紙」の朗読や「思い出の品物」紹介が行われました。静かな感動に包まれる中、学級担任の手で子どもたちの手紙が、そして児童一人一人が思い出の品物をタイムカプセルの中に納めました。

このタイムカプセルには、今を生きる私たちの思いとともに、「これからの未来をつくっていく子どもたちへのエール」が詰まっています。10年後、タイムカプセルを囲んでまた笑顔で集える日を楽しみに――。本校はこれからも、地域とともに歩み、子どもたちの未来を育てまいります。



全国学力・学習状況調査結果より

第6学年を対象に行われた全国学力・学習状況調査の本校の結果等について、その概略をお知らせします。本校では、本調査により測定できるのは子どもたちが身に付けるべき学力の特定の一部分であり、教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえながらも、これまでの指導との関連を図りつつ今後の指導に生かしていきたいと考えています。調査の対象は第6学年ですが、出題は第1学年から第6学年までの学習となっており、結果は6年間の学び、そのものです。校内でも全教職員で結果を共有し、学年の発達段階に応じた学力向上の取組を進めてまいります。

❖調査結果❖

【国語】平均正答率は、全国・全道平均を大きく上回る結果となりました。

○「書くこと」では、昨年より結果が大きく向上するなど、成果がみられました。

○「話すこと・聞くこと」において成果が見られました。

△「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」に課題が見られました。

【算数】平均正答率は、全国・全道平均を大きく上回る結果となりました。

○「記述式」の問題では、正答率が全国・全道平均を大きく上回るなど、成果がみられました。

○「数と計算」「変化と関係」の領域において成果が見られました。

○昨年度課題のあった「図形」の領域において成果が見られました。

【理科】平均正答率は、全国・全道平均を大きく上回る結果となりました。

○どの領域においても、正答率が全国・全道平均を大きく上回るなど、成果がみられました。

○「記述式」の問題でも、他教科同様、成果が見られました。

【児童質問紙から】

○「人が困っているときには進んで助けている」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」などの質問に肯定的に回答した児童の割合がとても高いです。

○全国、全道と比較すると「将来の夢や目標を持っている」という質問に対して肯定的に回答した児童の割合がとても高いです。

△自分で学び方を考え、工夫する学習に慣れていない傾向が見られます。

❖今後の取組❖

□情報の扱い方、我が国の言語文化の確実な定着

- ・情報と情報の関係づけの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことができるよう丁寧な指導を目指します。
- ・時間による言葉の変化や世代による言葉の違いに意識がもてるよう支援していきます。
- ・個の学びや協働的な学びを充実させるための、ICTを活用した授業改善を進めます。

□基礎・基本の確実な定着とその活用

- ・資料を活用する学習では、目的に応じて適切なグラフを選択し、言葉でまとめることができるよう教科横断的に取り組み、確実な定着を目指します。
- ・分数、割合など基礎的な事項では、系統性を意識しながら、個に応じた丁寧な指導に努めます。

□学びの定着につながる家庭学習の習慣化に向けた取組の充実を図ります。

- ・家庭学習の手引きを全家庭に配付するとともに、中学校と連携し、小・中学校9年間を見通した取組方法や定着に向けた指導を目指します。



3日(月) 文化の日

5日(水) 学習発表会総練習

6日(木) 帯広市小中造形展(～10日)

7日(金) 開校60周年記念学習発表会

10日(月) 職員会議

11日(火) ESG英検(6年生) 第5回PTA役員会

12日(水) 中学校乗入れ授業(数学) ナウマン号

13日(木) 国際交流員学校訪問(低・高)

14日(金) 国際交流員学校訪問(中)

15日(土) 放課後子ども広場

17日(月) 学校教育指導主事訪問

放課後子ども広場

18日(火) PTA親子レク・給食試食会 ALT

19日(水) 書く活動⑥ 児童会⑦

PTA環境整備 10:30～

20日(木) ALT

23日(日) 勤労感謝の日

24日(月) 振替休日

25日(月) 手話出前講座(高)

就学児健診・知能検査 13:45～

26日(火) 朝会⑦ 生け花教室(5年生)

27日(木) 参観日 第3回CS協議会

28日(金) 中学校乗入れ授業(家庭科)

29日(土) 放課後子ども広場

30日(日) 市P連子育て未来フェス2025